

11 号幹線 1 号マンホールポンプ場No.1 ポンプ交換業務

特記仕様書

1. 総則

本仕様書は、マンホールポンプ交換業務について、別紙に添付する資料に基づき行うものとする。交換業務を行うにあたり事前協議を担当者と綿密に行い、交換業務を円滑に行うものとする。

2. 目的

マンホールポンプ場の汚水ポンプ等を更新し、マンホールポンプ場の機能維持を図ることを目的とする。

3. 一般事項

①本仕様書に特に定めていない事項については、監督員との打ち合わせによるものとする。

②請負者は、業務施工にあたり諸法規を遵守しなければならない。

③請負者は、業務施工にあたり諸規格に準拠しなければならない。

日本工業規格（JIS）

日本電機工業会標準規格（JEM）

日本電気規格調査会標準規格（JEC）

その他関連の規格

④業務施工に必要な関係官公庁、その他の者に対する諸手続きは、監督員の承諾を得てから、請負者において迅速に処理するものとする。

4. 交換業務の範囲

対象機場：11 号幹線 1 号マンホールポンプ場（平群町槻原地内）

対象機器：No.1 ポンプ

（株）クボタ社製 水中汚水ポンプ

KS-N803AA

※機器仕様は別紙参照のこと。

製品以外の装置等は、既設流用のこと。

原則、同等品は認めない。

また、機器の仕様は以下の通りとする。

・ポンプ本体

1) ケーシング

ケーシングは、内部圧力及び振動等に対する機械的強度並びに腐食、摩耗を考慮した鋳鉄製（FC250 以上）とする。また、ケーシングは分解・組立が容易であるものとする。

2) 羽根車

羽根車は、ステンレス鋳鋼製（SCS13）とし、羽根車のバランスは十分に取、回転時に振動・騒音を引き起こす原因にならない構造とする。

3) 主軸

主軸は、電動機軸を延長したもので、伝達トルク及びねじ（捩）り振動に対しても十分な強度を有する SUS403 ステンレス鋼製とする。

4) 軸封装置

軸封部にはメカニカルシールを用い、運転中・停止中を問わず異物がモータ内に浸入しないよう中間に潤滑油を密封した二段構造とする。

5) 軸受

回転部重量及び水力スラストは、電動機に内装した軸受にて支持するものとし、長時間の連続運転に耐えうる構造とする。

5. 提出書類

- ①着手届
- ②工程表
- ③施工計画書
- ④材料使用届、試験成績表、出荷証明書、保証書
- ⑤完成図書
- ⑥業務写真

6. 業務写真要項

- ①業務前
- ②業務中
- ③業務後

カラー撮影とし1部提出すること。

7. 検 査

製作工場においてポンプは、JISB8301・JISB8302 に基づき、組立完成後に性能試験を行うものとする。 現地において総合試運転を実施し、正常な運転が行われていることを確認するものとする。

異常通報装置についても、交換後、現地にて正常な作動を確認するものとする。

8. 材料保管

業務の竣工まで機器、材料の保管の責任は請負者にあるものとする。

9. 保証期間

機器の保証期間は、規定による引渡しを受けた日から2箇年とする。保証期間内に明らかに請負者の設計、製作、施工の不備に起因する故障が生じた場合は、請負者の責任において直ちに修理または取替えをしなければならない。

10. その他

- ①業務の際、開口部の安全対策を施し、安全管理に努めること。

人孔内作業時には酸素欠乏・硫化水素中毒対策を十分に行うこと。

- ②設計及び設計図書に疑義が生じた場合は、担当者と打合せをしながら決定していくこと